

腹腔鏡下胆嚢摘出術 クリニカルパス 患者さん用

稲城市立病院

月日	月	日	月	日	月	日	月	日
病日	入院日	手術当日・手術前	手術当日・手術後	術後 1 日目	術後 2 日目	術後 3 日目	退院日	
達成 目標	- 入院生活や手術について理解でき、不安や心配が軽減される - 手術の準備が整っている	不安なく手術を受けることができる	- 麻酔から覚醒し、呼吸状態や血圧などが安定している - 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - せん妄を起こさない	- バイタルサインが安定している - 離床ができ、トレイまで歩行できる - 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - せん妄を起こさない	- 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - 退院後の生活が理解できる	- 創部に異常がない - 創痛コントロールができています - 退院後の生活に不安がない	- 発熱がない - 創部に異常がない - 退院後の生活について理解ができています	
治療 処置	- 入院オリエンテーション - 身長・体重測定、検温 - 手術オリエンテーション - 必要物品・同意書の確認（バスタオル・T字帯・平オムツ） - 剃毛、臍の処置をします - 就寝前に下剤を内服します 	- 術衣・T字帯に着替えます（術衣はこちらで準備します） - 血栓予防の靴下を履きます - 義歯、指輪、眼鏡等はすべて外します - 手術 5 分前に病棟を出発し歩いて手術へ行きます 	- HCU 病棟に戻ります - 尿道に管が入ります - 心電図モニター、自動血圧計をつけます - 酸素吸入を行います - 両足にフットポンプ（マッサージ器）をつけます 	- 採血とレントゲン検査があります 8 時 30 分頃に回診があります（休日は時間を変更します） - 回診後、尿の管を抜きます - 心電図モニター類やフットポンプを外します 	8 時 30 分頃に回診がありますので、お部屋でお待ち下さい（休日は時間を変更します） - 退院後の生活について説明をします 	- 採血があります 8 時 30 分頃に回診がありますので、お部屋でお待ち下さい（休日は時間を変更します） - 創部に貼ってある絆創膏を剥がします 	8 時 30 分頃回診があります（休日は時間を変更します） - 退院は 10 時前後になります - 入院費の計算ができましたら、退院の書類をお持ちしますので、お部屋でお持ち下さい - 次回の外来日を説明します - 退院処方が出る場合があります 	
点滴		手術時間が午後の場合は 点滴があります 	点滴があります 					
食事	昼から脂肪制限食が出ます 	食事はできません 飲水については医師の指示を確認後お伝えします 	飲水・食事はできません 	回診時、医師の許可を確認後、 飲水ができるようになります	朝から流動食が開始となります 昼から三分粥食が出ます 夕から五分粥食がでます 	朝から全粥食が出ます 昼から常食が出ます 	常食が出ます 	
清潔	シャワー浴 （剃毛後に入っていただきます） 	身体拭きを行います 		回診後、看護師の介助で身体拭き、着 替えを行います 	身体拭きを行います。 出来ないところは看護師がお手伝 いします 	回診後、医師の許可でシャワ ー浴ができます 		
活動 安静度	制限はありません 	制限はありません 	- 手術後はベッド上安静で翌朝ま で起き上がることは出来ません - 寝返りはできます 	- 回診後、医師の許可で歩行がで きます。最初の歩行は看護師が 付き添います - 点滴に注意して積極的に歩ま しょう 	制限はありません 積極的に歩きましょう 			
患者さんおよび ご家族への説明	- 普段飲んでいる薬を薬剤師が 確認しますので、看護師にお預 けください。内服の継続につい ては、医師に確認後お伝えしま す - わからないこと、聞きたいこと がありましたら、遠慮なくお聞 き下さい	- 貴重品は金庫に入れ、鍵は ご家族にお預け下さい - ご家族の方は病棟食堂で待機を お願いいたします 	- 安静を守りましょう - 血栓予防のため足首を積極的に 動かしましょう - 痛みが強い時は痛み止めを使用 します 	痛みが強い時は痛み止めを使用 しますので、ナースコールで看護 師にお知らせ下さい  		- 入浴は術後 1 週間目から可能で す - 創部の発赤・腫れ、発熱などが 現れたら外来に連絡をして下 さい 		

*このスケジュールは入院時点で予測されるものであり、入院後のご様子で変更となる場合があります。